

# 11/2 埼玉県消費生活功労者表彰式

会員生協から3人が表彰されました

## 令和4年度 埼玉県消費生活功労者表彰式



左から後藤晴雄さん(さいたま住宅生協)、新井ちとせさん(コブみらい)、中村憲治さん(コブデリ連合会)

埼玉県消費生活功労者表彰式が知事公館で行われ、消費者団体や消費生活協同組合の活動を通して、消費者の利益のために取り組んでこられた14の方が表彰されました。埼玉県生協連合会生協からは、新井ちとせさん(生活協同組合コブみらい理事長)、後藤晴雄さん(さいたま住宅生活協同組合理事長)、中村憲治さん(コブデリ生活協同組合連合会常務理事)が受賞しました。

# 11/29 埼玉県消費者志向経営推進シンポジウム



シンポジウムのようす



消費者代表として、埼玉消団連代表幹事が登壇しました

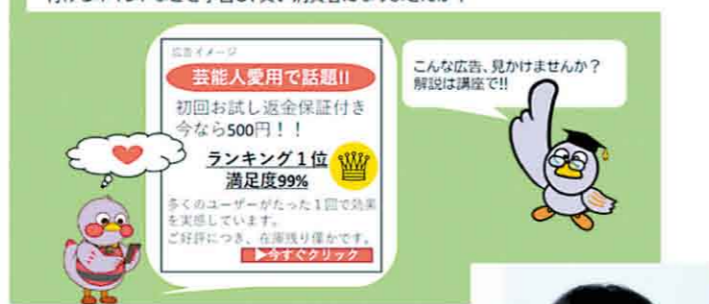
さいたまスーパーアリーナTOIROおよびオンラインにて、埼玉県における消費者志向経営の推進に向けてシンポジウムが開催されました。千葉商科大学基盤教育機構教授 笹谷秀光氏による基調講演、バルシステム生活協同組合連合会・株式会社クラダシによる企業の取組事例紹介、「エシカル消費」を意識した事業活動や消費行動についての意見交換会が行われました。

# 11/7 埼玉消費者被害をなくす会

インターネット広告の仕組みや、気をつけることを学びました。

## 令和4年度 埼玉県委託事業 賢く見よう、ネット広告!

皆さんは、インターネットやSNSの広告をどのくらい見えていますか? ここ数年、インターネット広告がきっかけの消費者トラブルが多発しています。令和4年4月に成年年齢が引き下げられたことにより、若者が被害者になるリスクも高まっています。皆さんや家族がトラブルに遭わないためにも、インターネット広告の仕組みや気をつけるポイントなどを学習し、賢い消費者になりませんか?



埼玉県から委託を受けているインターネット適正広告推進事業の一環として、県民を対象に景品表示法の啓発を目的とした講座を3回にわたって開催しています。11月7日は、実会場とオンラインを併用し、25人が参加しました。参加者からは「自分だけでなく、身近な人にも注意してあげたい」などの感想が寄せられました。



講師: 摂田夕紀子さん

# 11/29 埼玉県補助事業 組合員活動交流会

実参加で活動交流しました



6つのグループで活動交流しました



ハンズオン埼玉の川田虎男さんに、オンラインで活動への助言をいただきました

埼玉会館会議室にて、4生協26人が参加して、組合員活動交流会を開催しました。この間の活動報告を共有後、グループ交流し、お互いの活動に対して質問や意見交換しました。その後、ハンズオン埼玉の川田さんから、活動報告に対するコメントや助言をいただきました。



# 写真ニュース

県内生協の活動を写真で伝える情報誌

2023 冬号 No.84 (2023年1月発行)

Top News

# 10/25 第58回埼玉県消費者大会 全体会、分科会とも、会場およびオンラインで開催しました



基調報告する吉川尚彦事務局長



来賓あいさつ 大野元裕知事



記念講演講師 フォトジャーナリスト 安田菜津紀さん

「自ら考え行動する消費者になろう〜誰ひとり取り残さない持続可能な社会を目指して〜」を大会スローガンに、第58回埼玉県消費者大会が埼玉会館およびオンラインで開催されました。廣田美子大会実行委員長のあいさつでは、20の消費者団体が集まり、実行委員会では話し合いを積み重ねてきたこと、分科会は食と消費者課題、映画の3つの分科会を開催することにしたことなど報告しました。「基調報告」のポイントと「埼玉県への要請書」の主要な内容について吉川尚彦事務局長から説明し、大野元裕埼玉県知事からごあいさついただきました。記念講演はフォトジャーナリストの安田菜津紀さんから、「写真で伝える今、共に生きるとは何か〜取材から見えてきたこと〜」と題して講演いただきました。午後の分科会は食:「健康食品で健康になれますか」、消費者課題:「知らない損よ!消費者に身近な法律」、映画「ケアニン〜あなたでよかった〜」の3つの分科会を開催しました。全体会302人、分科会175人に参加いただきました。

# 11/21 第58回埼玉県消費者大会実行委員会と埼玉県との懇談会 埼玉県への要請書について懇談しました



埼玉会館会議室にて、第58回埼玉県消費者大会で確認された、埼玉県への要請書について、実行委員会と埼玉県との懇談会が開催されました。要請書から抜粋した12項目について、担当部局より回答があり、それを受けて要請内容を補強する発言や質疑応答を行いました。



# 会員生協の取り組み

# 広がる県内生協の多彩な活動

## コープデリ生活協同組合連合会

### 創立30周年記念「食」のシンポジウム開催



さいたま市文化センター(さいたま市南区)で開催し、会場とオンライン合わせ600名以上の方が参加しました



稲山貴代氏による問題提起

11月15日、コープデリ連合会創立30周年を記念したシンポジウム「未来へつなごう 持続可能な『食』の取り組み」を開催しました。長野県立大学教授でコープデリ連合会の理事を務める稲山貴代氏による問題提起「コープの食の取り組みの意義、今後期待すること」に続き、農林水産省の前田奈歩子大臣官房参事官、女子栄養大学短期大学の小澤啓子准教授、カゴメ株式会社の上田宏幸執行役員、コープデリ連合会・コープデリにいがたの井上優美理事の4名が登壇。それぞれが進める持続可能な食に関する取り組みについて意見を交わし、最後にコープデリへの期待の言葉を述べていただきました。また、6つの生産者団体から寄せられたメッセージ動画を上映し、コープデリと産地のつながりを確認しました。



## 生活協同組合パルシステム埼玉

### パルシステム埼玉10周年記念商品展示会を開催



11月12日(土)、さいたまスーパーアリーナ展示ホールで商品展示会を開催しました。コロナ禍の影響で長らく会場開催ができませんでしたが、3年ぶりとなる企画に455組1051人の方が来場しました。今回はパルシステム埼玉10周年を記念し、感謝の思いを込めた記念品が来場者にプレゼントされました。各ブースではメーカーや産地の方が商品の特徴などを伝え、組合員からはふだん伝えられない商品の感想など直接お話ししました。



## 生活クラブ生活協同組合

### 「働くってなんだろう? 生き方は自分で選べます」フォーラムを開催



会場のようす

2022年10月22日(土)に労働者協同組合法(ワーカーズ法)が施行されました。ワーカーズ・コレクティブが誕生して40年。生活クラブ生協はワーカーズ・コレクティブと共に、市民が生活のあらゆる分野を自治する運動として、労働を自治する協同組合運動を実践してきました。今回、法制化を機にこれからのサステイナブルな社会の一翼を担うことが期待されるワーカーズ・コレクティブを再確認する場、地域に発信する場として、生活クラブ事業連合会顧問の伊藤由理子さんを講師にフォーラムを開催しました。



## 生活協同組合コープみらい

### 2022年度コープみらい「子ども・子育て支援基金」3団体へ合計2,400万円を寄付



寄付金贈呈式

左:社会福祉法人中央共同募金会 阿部 陽一郎 常務理事・事務局長  
右:コープみらい 新井ちとせ理事長

コープみらい「子ども・子育て支援基金」から、2022年度は中央共同募金会へ1,680万円、ハンガー・フリー・ワールドへ 360万円、アジア・コミュニティ・センター21へ360万円、合計2,400万円を寄付しました。組合員から寄贈いただいた書き損じ・未使用はがきや未使用切手等の換金で得られた資金を活用し、国内外で飢餓、貧困、格差などに苦しむ子どもの支援に取り組んでいる団体を支援する取り組みです。



## 医療生協さいたま生活協同組合

### 企業とコラボレーション 秋空の下で“食育体験”



2022年10月、多世代型子ども食堂・さんとめキララ(所沢市)では子どもたちに野菜を収穫し味わってもらいたいと、地元企業や農園、専門学校、社会福祉協議会の協力で食育体験会を開催しました。子ども食堂に来る子どもたちと、所沢市内の小学生が参加しました。収穫時には「こんな形のさつまいもがとれた!」「里芋、いいにおい」などの声が聞かれました。収穫後、専門学校の調理室でマフィンや煮物を作り、子どもも大人も非日常の体験に大満足でした。地域で力を合わせた、子どもたちの食育支援活動になりました。



## こくみん共済 coop〈全労済〉

### 「2022年度こくみん共済 coop セミナー」を開催しました



2022年9月27日(火)に「こくみん共済 coop セミナー」を集合形式とオンライン形式(ライブ配信)を併用して開催し、75団体114人の方に参加(視聴)いただきました。当日は気象予報士の千種 ゆり子 氏を講師にお招きし、「埼玉県における日常の防災・減災」をテーマに講演いただきました。また、協力団体における団体生命共済の加入推進の取り組みについて報告いただき、全体で取り組み内容の共有をはかりました。



## 十文字学園生活協同組合

### 学園祭「桐華祭」にて平和展・飲食店を出店しました



コロナ禍で昨年までオンラインで開催してきた学園祭「桐華祭」を、10月22日・23日の2日間、今年は対面で開催できました。生協学生委員会としても、コロナ禍前まで毎年行ってきた「平和展」と飲食店を出店し、「肉巻きおにぎり」を販売しました。大勢の来場者があり「平和展」では、広島・長崎の原爆を描いたイラストや写真の展示、「Peace Now!広島」に参加した学生委員のレポート・ポスターの展示を行いました。平和について、世代を問わず考え、話し合っていたく機会になったと思います。「肉巻きおにぎり」も2日間で1,100本を完売することができ、大好評でした。

